

# 令和1年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和2年2月20日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべきなど
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		小集団療育と個別療育の部屋を別に設けています。	
	2 職員の配置数は適正であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		バリアフリーの面では、もともとある施設を使用しています。今後必要に応じて、改修など検討していきます。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎朝ミーティングに参加するように義務付けています。全職員が業務を把握できるように環境を整えています。	
	5 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○		行事、研修会などを開催した際は、必ず保護者にアンケートを取り、保護者の移行を把握するようにしております。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		昨年度の自己評価は一年通して、ホームページにて公開しております。	今年度分は、ホームページへの掲載は、現在準備中です。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		地域の関係機関より、ご意見やアドバイスをいただいております。	
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		全国で開催されている研修会に参加しています。また、参加した職員から他の職員に伝達講習の場を設けています。また、各専門職での勉強会も定期的に開催しております。	今後も積極的に研修会に参加し、勉強していきます。また、各専門職でも知識を深められるようにしてまいります。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		保育所等訪問支援を実施し、集団生活の様子を考慮し、課題や目標を設定しております。また、必要な時期に発達検査や知能検査等も実施しております。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		各小集団の担当職員がプログラムを立案します。その後、参加する職員全員で打ち合わせなどを行って支援をしております。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		活動内容は月案で計画しております。その際、各曜日において偏りが無いか、固定化した内容になっていないかをその都度確認しております。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○		一学期単位で活動の計画を立てています。また、月ごとに見直し、一回ごとに打ち合わせを行っております。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		専門職による個別療育、小集団療育を実施しております。必要に応じて、個別療育・小集団療育を併用していただいております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	○		担当職員が立案し、その日参加する職員で道具の配置や提供するタイミング、ご利用者の支援方法などを打ち合わせしております。	
	16 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		活動終了後、スタッフルームにてその日のご利用様の様子や意見等交わしています。またその内容を記録に記載しています。	
	17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		その日の活動を振り返りや、保護者様との振り返りでのやり取りを、職員間で情報共有し、記録にとるようにしています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービスの計画の見直しの必要性を判断しているか	○		保護者様とのやり取り(モニタリング)や相談支援事業所さんとのモニタリングを通して、その都度計画を見直すようにしております。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○				

# 令和1年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和2年2月20日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべきなど	
関係機関や保護者手の連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	○		児童発達支援管理責任者と関係する職員が必ず参加できる日程で調整するようにしています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保育所等訪問支援を実施しております。また、担当者会議では、学校の先生も同席していただけるようお願いしております。	
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか	○		法人運営の児童発達支援事業所から継続利用の方が多く、情報共有はスムーズに行いやすい環境となっています。	
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか		○		現在、18歳以上のご利用者様がいらっしゃらないため、実施しておりません。今後、必要になった場合は情報提供に努めます。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		開催される時は、参加しております。参加した職員が、他の職員に会議の内容など伝達する場も設けております。	今後も、肝属地区で実施されているこども部会や、各事業所さんとの親睦会にも積極的に参加していきます。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		活動終了後、必ず保護者様に様子を振り返るようにしています。振り返りの中で、ご自宅での様子、園での様子などお話しし、課題など共通理解できるようにしております。	
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者向け研修会を開催しております。研修会終了後、今後お聞きしたい研修会の内容なども把握させていただけるよう、アンケートのご記入もお願いしています。	
28	運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際に説明しています。また、いつでもご確認いただけるよう、玄関に掲載しております。		
保護者への説明責任	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保育士が窓口となり、相談内容などお聞きしております。必要に応じて、各専門職への相談、医療機関をご紹介します。	
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		事業所内に待合室を設け、過ごしやすい雰囲気づくりに努めております。また、保護者間の交流も生まれ、情報交換をされています。	
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		年間アンケート、行事ごとにアンケートを実施しております。	
	32	定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一回お手紙を発行しております。また、活動の様子などもホームページにアップしております。	
	33	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		情報漏洩の一環として、パソコンの持ち出し禁止を義務付けています。書類関係を破棄するときは、シュレッダーの使用を義務づけています。	
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		視覚支援やコミュニケーション手段を使用して、意思の疎通を図っております。	
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	○		秋祭りなど地域の方にご案内させていただいております。	

# 令和1年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和2年2月20日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべきなど
	36 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		感染症対策として、感染症の方がいらっしやった時にはお知らせしています。また、消毒液や汚物対応する道具の準備をしています。AEDを設置、各部屋にクレベリンを設置しております。	
非常時等の対応	37 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか	○		年に一回必ず消防署の立ち合いでの避難訓練を実施しております。また一回は自主訓練を行っています。(全小集団)	
	38 虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		施設長が虐待防止の研修会に参加しています。	
	39 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか		○	医師からの指示書の提出はないが、保護者が記入した児童票の情報をもとに配慮している。成分表など保護者の方に情報をお伝えし、確認していただいている。	今後、医師の指示書の提出もお願いしていきます。
	40 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		毎月の会議でヒヤリハットの報告を情報などを共有しております。また、報告書は保管し、閲覧できるようにしています。	

ご協力ありがとうございました。